

生活デザイン科1年

金融リテラシー教育

令和5年度 揖斐高 topics No.70

令和5年12月13日（水）

生活デザイン科1年生は、十六フィナンシャルグループの新開正明様と高橋純様にお越しいただき、「金融リテラシー教育」について講義を受けました。

成年年齢の引き下げや情報化による情報の氾濫等の、生徒を取り巻く「危険」から、自分の身を守るように、また消費者として責任をもって「消費行動」を行うことができるよう、最低限身につけるべき金融リテラシー、キャッシュレス決済の基礎知識、クレジットカードの作り方・使い方、学生ローンについて教えていただきました。

ローン返済のシミュレーションでは、生徒は利子の金額に驚きの声をあげていました。また、奨学金やクレジットカードは「将来の収入の先取である」と教えていただき、易易とマイナスととらえず、返す見通しがあるかを考えて借りる必要があることを学びました。

高校三年生の間に成年年齢を迎え、社会人でなくても責任を持った消費行動が求められます。今回の講義で学んだことを活かして、自立した消費者になってほしいと思います。

